

主要施策名:(2)情報資産の適正管理

事務事業本数:2

基本目標(章)	主要施策(節)	施策区分	事務事業 コード	事務事業	所管課
⑦健全な行政運営	(2)情報資産の 適正管理		720-2	システム運用・管理事業	情報管理課
		(2)情報システム・通 信ネットワークの整 備	722-1	ネットワーク(光ファイバ・PC・PR等)管理事業	情報管理課

《事務事業の手段と活動指標》 【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H30実績	R01実績	R02実績	R03計画
① システム調整及び運用管理業務	バックアップ、プログラムセットアップ、障害切分、権限設定等	実施件数	件	693	537	557	500
② システム使用に関する指導・支援業務	電算システムの使用に関する問い合わせ対応	対象職員数	人	511	530	528	527
③ EUC支援業務	原課に必要な資料の作成	作成件数	件	65	66	77	69

《コスト評価による年度比較》 【19】

コスト評価	H30年度決算	R01年度決算	R02年度決算	R03年度予算
	対象(市民)	66850	66319	65817
投入コスト合計(千円)	85,801	91,992	353,052	82,073
対象1単位あたりのコスト(千円)	1	1	5	1
コスト評価(対前年比)	***	92.53% (↓)	25.86% (↓)	426.06% (↑)

《事務事業の成果》 【20】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H30目標	R01目標	R02目標	R03目標
			H30実績	R01実績	R02実績	
1						
2						
* 成果未達成時の理由						

《事務事業の評価》

		評価の視点	評価結果
妥当性 【21】	<input type="checkbox"/>	・市が実施するよう法令等で義務づけられている	妥当性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input type="checkbox"/>	・法令等で義務づけられてないが、実施しなければ多くの対象の生活や活動等に支障をきたす	
効率性 【22】	<input type="checkbox"/>	・コスト評価の対前年度比は、前年度と比較して改善している	効率性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input type="checkbox"/>	・直近2年で、コスト削減の努力・または検討はしているが、下がる余地は小さい	
有効性 【23】	<input type="checkbox"/>	・成果指標を設定している	有効性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の目標値を達成した	
公平性	<input type="checkbox"/>	・受益者負担がある ⇒ <input type="checkbox"/> ・金額が妥当 <input type="checkbox"/> ・金額が高すぎる、または安すぎる	負担率【 0.00 %】 【24】
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担が無い ⇒ <input type="checkbox"/> ・設定できる <input type="checkbox"/> ・設定できない理由()	

《前回からのふりかえり結果と今後の方向性》

前回のふりかえりに対して見直し・改善状況 【25】	基幹業務システムの保守期限到来への対応としてのシステム更改を更改方針に沿って行った。更改に当たっては大きな混乱、システム障害なく完了できた。また、通年においても安定稼働ができた。		
今後の方向性 【26】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 終了	総合判定	B
今後の方向性に対する見直し・改善の具体的内容	更改後においても大きな問題点はなく、制度改正等への対応、不具合発生時の対処を行い、システムの安定稼働を継続する。今後は、基幹業務システムの標準化が法制度化されたため、次期更改に向けて情報収集、調査研究を行う。		
次年度への予算反映(連動) 【27】	<input type="checkbox"/> ・増額 (細事業名) <input type="checkbox"/> ・減額 (細事業名)		

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【28】	基幹業務システムの更改については大きな混乱もなく、携わった当課職員、関係課職員の長い時間の労苦が報われて本当に良かった。そのほか、システム使用に関しての様々な問い合わせ等にもベンダーと連携して迅速に問題処理対応が行われていた。	評価責任者 平川 裕一
----------------------	---	----------------

《事務事業の手段と活動指標》 【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H30実績	R01実績	R02実績	R03計画
① 光ファイバケーブル管理業務	電柱移設に伴う光移設作業	移設件数	件	10	13	9	10
② パソコン・プリンタ等機器管理業務	業務用パソコンやプリンタの配置、設定変更、台数管理及びシステムインストール作業	修繕件数	件	18	16	20	10
③ 庁舎内LAN回線管理業務	機構改革及び定期異動に係る配置換えの対応等	***	***	***	***	***	***

《コスト評価による年度比較》 【19】

コスト評価	H30年度決算	R01年度決算	R02年度決算	R03年度予算
対象(職員数(正・臨時非常勤)+教職員数+児童生徒数)	6079	6104	6088	5988
投入コスト合計(千円)	34,863	48,665	132,597	115,024
対象1単位あたりのコスト(千円)	6	8	22	19
コスト評価(対前年比)	***	71.93% (↓)	36.61% (↓)	113.38% (↑)

《事務事業の成果》 【20】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H30目標	R01目標	R02目標	R03目標
			H30実績	R01実績	R02実績	
1						
2						
* 成果未達成時の理由						

《事務事業の評価》

	評価の視点	評価結果
妥当性 【21】	<input type="checkbox"/> ・市が実施するよう法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> ・法令等で義務づけられてないが、実施しなければ多くの対象の生活や活動等に支障をきたす <input type="checkbox"/> ・市が事業へ関与する必要が薄れている <input type="checkbox"/> ・対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> ・利用者、対象者の減少など、市民ニーズの低下傾向がみられる <input type="checkbox"/> ・現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> ・事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> ・厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない	妥当性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い b
効率性 【22】	<input type="checkbox"/> ・コスト評価の対前年度比は、前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> ・直近2年で、コスト削減の努力・または検討はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> ・民間など、他の実施主体を活用し、成果を維持したまま事業費等の削減が可能である <input type="checkbox"/> ・電子化等の事務改善、契約や人員の見直し、市の負担(補助)割合を下げること等により、コスト削減の余地がある <input type="checkbox"/> ・サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> ・現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	効率性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い b
有効性 【23】	<input type="checkbox"/> ・成果指標を設定している <input type="checkbox"/> ・成果指標の目標値を達成した <input type="checkbox"/> ・現在の事業を継続しても成果の向上は期待できない <input type="checkbox"/> ・手段を工夫することで、さらに成果を向上させることができる <input type="checkbox"/> ・法定事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> ・事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> ・事業には地域住民、NPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> ・国/県/民間が行っている事業と重複、または、他の部等に類似・重複した事務事業があるため、事業内容を見直す余地がある	有効性評価 a 高い b やや高い c やや低い d 低い b
公平性	<input type="checkbox"/> ・受益者負担がある ⇒ <input type="checkbox"/> ・金額が妥当 <input type="checkbox"/> ・金額が高すぎる、または安すぎる <input type="checkbox"/> ・負担率【 0.00 %】 <input type="checkbox"/> ・受益者負担が無い ⇒ <input type="checkbox"/> ・設定できる <input type="checkbox"/> ・設定できない理由()	【24】

《前回からのふりかえり結果と今後の方向性》

前回のふりかえりに対して見直し・改善状況 【25】	パソコン、プリンタやサーバ、ネットワーク機器は導入から5年を基本として、故障頻度や使用量等により引き続き計画的な更改を行った。ウインドウズ7搭載パソコンや導入後10年を経過しているプリンタについては、基幹業務システムの更改に合わせて新たな機器に更改した。プリンタについては機種数も減らすことができ、リサイクルトナーの種類も少なくすることができた。パソコンやプリンタが新しい製品に更改できたため、今後、当面は故障対応も少なくなると見込まれる。			
今後の方向性 【26】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	<input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 終了	総合判定 B
今後の方向性に対する見直し・改善の具体的内容	令和3年度に予定しているパソコン更改で、行政ネットワーク上のウインドウズ7搭載パソコンはすべてウインドウズ10パソコンに入れ替わるため、脆弱性に対するリスクは軽減できるが、設置端末数が増えているため、引き続き、無駄な設置を少なくし、少ない構成で最大の生産性向上を図れるように努めたい。公共施設を接続する市営光ケーブルも、不要なものは積極的に撤去を行い、管理上の適正化と費用の削減を図る。故障等の対応を減らすことにより、情報資産を扱うサーバやネットワーク機器の管理に力を入れ、行政ネットワーク全体の安定化に努めたい。			
次年度への予算反映(連動) 【27】	<input type="checkbox"/> ・増額 (細事業名) <input type="checkbox"/> ・減額 (細事業名)			

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【28】	行政職員用端末等の運用管理費用や教育用端末等の管理費用の削減に努めながら、これからも行政サービスや地域格差のない教育機会提供のための安定稼働に尽力する。	評価責任者 平川 裕一
----------------------	--	----------------